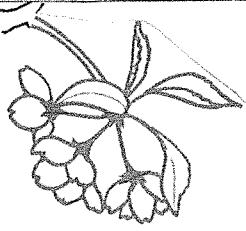


ひまわりから メッセージ

116号

2021.4.12.

NPOひまわりの花内
西濃園城
発達障がい支援センター
発行人：中野たみ子



私たちに

今、できることを !!

午前五時まえ、空が少しづつ明け初める頃に、小鳥のさえずりが聞こえます。鳥の名はわかりませんが「やあ、朝だよ、今日も一日が始まるよ」と、励ましてくれているように思います。外に一步出ると快い風が吹いて来て、庭のあちこちに散らばって咲く射干の花が薄暗がりの中で白く浮き立っているように感じられます。

季節は春なのですね。

四月、新たな出発の季節です。皆さんには、どんな人たちとの出会いが待っていたのでしょうか。進級した子ども達、新しく学校に進学した子どもたち、見守るご家族、そこで出会う先生方やクラスの友達など多くの人達との新しい出会いがあったことでしょう。私のかわっている子ども達や大人の方達は、より多くの

生き難さを抱えています。温かい人達に囲まれて、早く新たな環境に馴染んでほしいなあと願っています。
私は……と言うと、実はこの春、隔月刊の山梨県の歌謡「富士」に連載していたエッセイの筆を擱きました。実に十一年ぶりのことです。この企画は、亡き父とががわりのあった歌人について、その交流について書いてほしいと、依頼を受け書き始めたものでした。幼い日の記憶を辿り、歌集を読んで書き始めたものが、ついでに歌詞を読み返す作業は大変でしたが、最終回を書き終えて、少しほっとしています。

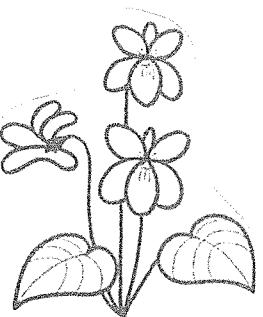
仕事の面では、県に提出する昨年度の收支決算と活動報告書を作成し終え、やっと今年度のスタートです。一月から三月にかけて大垣市の引き継ぎ会に同席させていた(たゞ心にかかる子たちも達、昨年度から継続して相談を受けている人達)とのかわりに加えて、新年度早々に新たな出会いもありました。

私の予定表は例年に違わず空欄が少なくなっていますけれども、この年令になつた私には仕事の依頼を下さる二つを有難く思います。今年度も一緒に悩みつつ、一緒に考えたいたいと願っています。

コロナの収束は見通せませんが、今できることをやっていきましょう。手を抜けば、その付けは必ず将来に回ります。一歩ずつゆっくり、でも根気よく、歩んでいけるといいですね。

親こそ

最も良の……



今から四十年位前のことです。『親こそ最も良の医師』という本が出版されました。フレン・ドーマンという医学博士が書かれた本で、当時「ドーマン法」と呼ばれてはやされた時期がありました。岐阜県でもドーマン法を取り入れた病院もありましたが、今は余り聞くことはありませんから、医学的に十分な検証ができなかつたのでしょう。

肢体不自由児にはボース法、ボイタ法、難聴児にマーメン、ド等々〇〇法と呼ばれるものが次々あらわれ、自閉症新薬と呼ばれる治療薬が高価で売られたこともありました。数え上げたらきりがない程の〇〇法と〇〇ものを、療育に役立てるために私たちは必死で学んで来ました。そして今思うのは、脳性まひには〇〇法、自閉症には〇〇法、難聴児には△△法と〇〇ものだけが全てではないのだということです。考えてみれば、当然のことですが、同じ病名であっても、一人一人違うのですから、基本に〇〇法といふ考え方があったとしても、個別の療育のねらいや教育のあり方が違つて不思議はありません。

けれど、ドーマン博士の「親こそ最も良の……」のことはは確かに残っています。親だからこそ出来ることがあるのです。

私は長い間この仕事をしてきて、ずっと自分に課してきたことがあります。それは「口先だけの慰めを言わない」ということです。眞実は残酷かもしれません。今、目の前のお子さんにとって、本人が困っていること、それもあります。両親が知り、具体的に何をしたらいのかも分かることがスタートであると思ってます。

昔、パール・バッカの母よ嘆くなかれと、いう本を読みました。パール・バッカ女史は有名な作家です。彼女にダウン症のお子さんが生まれ、その子を育つ中で、彼女はその子の育ちの本当の理由を知ろうと有名な医師を訪ね歩きます。けれども誰も本当のことまで教えてはくれませんでした。世界を旅し、中国に辿りついた時、やっと眞実を伝える医師に巡り合ったのでした。

私たちには、療育や教育のプロですが、一人の子を目の前にした時に、その子が内に持つ可能性が将来どんな形になっていくのかを予想できる程の力は持っていないと思します。けれども今、何が必要なのかを伝えることはできるのではないかと思します。そして、そのことは真剣に受け止めて子育てに生かしていくかれるかどうか……家族の意識にかかっています。

我が子の正しい理解を！

まさに「親こそ最良の……と言われる所以です。お父さんやお母さんが最良の理解者にならうよ、お子さんのことさりますから

つよ。そして、その子に合った教育をしてくれるよ。プロと言われる人達の力を借りて……」

通所事業所の質を見極める力を！

さて、では、療育（児童発達支援事業所・放課後等デイサービス）にお子さんを通わせているお父さんやお母さん、個別の支援計画にしっかりと目を通していくべきですが、何年も通っているのに「環境に慣れる」と書かれていたり、予測できないと不安を感じる子のねらいが「給機応変に行動でくる」「だつたりしていつも、ご家族は疑問に思われないのでしょうか？」私がう言えば、「こんな

事業所にお子さんを通わせてても、お子さんの発達は促されないと思うのです。

福祉事業所を選ぶのは保護者です。保護者がしっかりとしないと、口先だけの甘言に惹かれて大事なお子さんの可能性をぶしてしまわないとも限りません。自分のお子さんにとて今必要と思ふ療育をきちんとやってくれる所かどうか、判断する目をもつてほしいと思います。

もともと、そのためには、自分のお子さんの発達課題を理解してこなすことが前提となります。

学校生活の中での困り、原因は？

先日、支援員や介助員さんとお話をすると、個に合った支援のあり方についての質問があり、主に学習面が多く、たと思います。授業中の姿勢保持の難しさや一方的会話、聞きのぎしなどは、その児の特性であることもあります。言ってみれば「想定内の」ともあります。しかし、漢字が書けない、板書が写せない等、原因を考えあげないと解決できないこともあります。漢字が書けないから何度も練習をせねば良いのではなく、もともと認知処理の仕方が違うのかかもしれません。板書が写せないのは、もともと読みが出来ず、困っているのもかもしれません。

お母さんやお父さんには、子どもが今困っているとの現象面しか分からぬかもしれません。でも、教育のプロである教員の先生方は、おそらく、お子さんの困りの原因について多方面から考え、解決策を見つけようとして下さるはずです。担任の先生がベテランだと、講師だと、または関係ありません。目の前の子をより深く理解しようと思われるかどうかであります。ただ忘れてはならないのは、学校という大きな集団の中で個に対しても出来ることは限られています。「うちの子のことだけ見て下さい」と要望されても出来ない

ことはたくさんあるのです。

私はよく「学校と家庭は子育ての両輪です。」と言いますが、両者の協力が何としても必要なのです。親として、子育てを他人任せにしないこと、家庭で何ができるか、考えてみましょう。

スマイルブックは誰のため？

先日、引きつり会の席上で学校側から「この子が何故スマイルブックを持つているのか？」との発言があり、不安ががすみました。確かに学習面はそれなりに出来るし、まじめだし、教師が困るような行動もないのですが、では、新しい環境にすぐなじめますか？お友達はいますか？コミュニケーションは、等々社会性の育ちが私は気に込んでしまいました。義務教育修了後に挫折してしまう子どもたちの中には、受動的なタイプの子も多いからです。

スマイルブック（サポートブック）は何のためにあるのでしょうか。私見を述べさせてもらえば、私はその子自身のためにあると思ってます。幼児期や小学校時代はその児に対しても様な支援が必要なのが、支援のバトンを引きつぐものとして存在しています。けれど、その児が長じた時、僕は小さい頃多動だったんだ。それを先生方はみんなふうに支えてくれていたんだな。「僕は不注意があつてすぐに忘れるから、ほんやりしていると注意を促してくれたり、大事なことはメモするように習慣づけてくれてたんだ」と、自分自身を理解していくための資料にしていくものだと思うのです。言つてみればその

児の成長記録です。気持ちのコントロールができないで、すぐかんしゃくを起こす児には、アンガーマネジメントの手法やSSTが用いられたでしょう。この児には学習支援やビジョントレーニングもあつたでしょう。認知能力の高い自閉症の児には人とかわる時のことばの使い方や接し方にについての支援がありとあつたはずです。その児が困っていることや今後困るであろうことを見極めて支援し、その児の自己理解につなげていくはじめスマイルブックは生きただブックになるのではないですか。

「僕、すぐ忘れるのでメモさせて下さい。」「僕、小さい女の子の声が苦手なので、女の子が来たら別室に行かせて下さい。」「僕、急な変更があるとパニックになってしまします。事前に教えてくださいと有難いです。等々、自分の苦手があれば他の人にに対してきちんと説明をきくでしょう。本人自らの口で……。

ただ先生方は多忙です。学校で起きた出来事の報告を受けたら、どうか対応をしていただいたらメモしておいてますせんか？それは、お父さんやお母さんに出来ることもあるでしょう。子育ては大変です。でも自分で背負い込まずに視点を変えるのも大事です。

お 知 ら セ



センター親の会は、5/10 6/14 いつもスイートピアです。